

御正体山 (道志山塊の聖主)山行報告

【山城】道志山塊・御正体山(1682m)

【日程と天気】2019年11月9日(土) 霧のち晴れ

【メンバー】CL 菊池・杉山・吉瀬・高山

【行程】

千葉—山中湖 IC—国道 413 号線—山伏峠 1100m(駐車)—石割山分岐点—御正体山山頂—
分岐点(道坂峠方面との)—御正橋 801m—バス—山伏峠—帰葉



- ・道志山塊最高峰の御正体山は標高 1682m の 200 名山である。紅葉の見頃を狙って 11/3 に計画した。登山道はいくつもあるが、台風 19 号の影響でアプローチ不能のルートもあり最終的に山伏峠(1100m) から入山し御正橋(801m)に下山、バスで車を回収するルートとした。山中湖から道志に向かう国道 413 号を進み、山伏トンネルに入る前のバス停の反対側に駐車できた。歩いてトンネルを抜けた左側が入山口である。東海自然歩道の菰釣山への分岐点を



反対方向の北西ルートに進む。天気図では絶好のハイキング日和のはずですがしばらくは幻想的な霧の中の山行です。ブナやミズナラの雰囲気のある登山道です。菰釣山方面へ分岐点手前で T さんがこんな癒しのショットを撮影してくれました。



菰釣山への分岐点からしばらく進み石割山への分岐点の前には素晴らしい雰囲気のある癒しの世界が広がっていました。



石割山への分岐点には巨木がありました。このルートにブナやミズナラの巨木が多いようです。御正体山に向かう稜線上の登山道、落ち葉が敷き詰められ歩きやすく、ガスがなかなか晴れてきませんが、気分良好です。記念撮影しますがおどけているメンバーがいます。見事なブナの大木です。ブナ林の向こうは明るくなってきて期待が高まります。



朝露で濡れた笹の上に紅葉の葉っぱがトッピングされついシャッターを押しました。7：50 にスタートしましたが 10：22 漸く晴れ間が広がり、雰囲気のある癒しの世界から一気に歓喜の世界に変わりました。



一気に光り輝いてきたブナの樹肌、クッキリした素晴らしいブナ林で記念撮影です。青空

の下の黄金色のカラマツも素晴らしいです。



カラマツ林の向こうに御正体山の山頂が間近に見えています。稜線は何回かのアップダウンを繰り返し、標高を上げてきて、最後の山頂への登りになりました。



「ワーオッ」と歓声が上がりました。木間に雪を頂いた富士山が漸く見えたのです。ブナの巨木が次から次へと現れます。



富士山が少しでもよく見える地点を探しながら進みますが、木が邪魔し撮影に苦労します。山頂直前ですが、素晴らしいショットの連続です。色づいた葉っぱが多彩で飽きません。



このルートは最後まで木の枝が邪魔して富士山全貌の撮影は困難でした。巨木が散在しています。雪富士とブナの巨木の撮影が続きます。



この数年、紅葉の時期に富士山周辺の山々のハイキングを行っているが、立派なブナの巨木が見られ楽しんでいます。御正体山は其中でもNO1と思われるような素晴らしさである。

・7:52 に登山口をスタートし
11:57 登頂、山頂はやや広い



平坦地、展望は効かないがベンチがあり色々なルートから登ってきた数Pが休憩してい

た。細野の三輪神社から登ってきた方に聞くと、山頂から 30 分くらいで富士山がバーンと見える地点があるとのこと。行ってみたいが今回は割愛した。記念撮影の後 20 分強休憩し下山開始です。



すっかり晴れベースに好転した気持ち良い稜線を下っていきます。さっそく、素晴らしい被写体が現れました。奇異な形状の巨木です。



分岐点まで標高差 350m のやや急なやや狭い稜線ですが、歩きやすく慎重にブナ林を楽しみながら下りました。左側は素晴らしい錦秋の斜面です



・分岐点に来ました。真っすぐ進むと道坂峠方面です。右に下ると御正橋に下山できます。

山頂から御正橋までは標高差 880m ほど、分岐点からは残り 530m です。前半は紅葉を愛でながらの尾根ルートです。



足元は紅葉の落ち葉の絨毯です。根っこが隠れているためスリップしないように慎重に下りました。下山路はそれほど急ではなく不安はありませんでした。さあ。素晴らしい紅葉ショーの始まりです。見上げる眼が可愛い女性陣です。今回のハイキングが素晴らしい証ですね！！



御正体山の素晴らしい紅葉の写真を数枚ご披露しますので楽しんでください。



鮮やかなカエデの紅葉です。緑の残ったカラフルな紅葉です。



・下山路の後半は沢沿いのルートとなります。渡渉が数回でこんな沢下りも一部あります。



ここが下山口です。ここまでは車で入れ2～3台駐車スペースはありますが、台風の影響で走路が荒れて入れません。間もなく別荘地になりますがそこに3台駐車していました。台風の影響で溪流が溢れたようで道路に泥が





残っていますが別荘自体は大丈夫だったようです 14:17 御正橋に到着しました。所要時間 6 時間 20 分でした。白井平バス停前にコンビニがあり、そこでオールフリーで喉を潤し、15:25 のバスで山伏峠まで乗車しました帰りの高速から見える御正体山は威風堂々としており、他ルートで再訪したいと思える良い山でした。



